



ftsdaaabas patdagb aasid batb gbabsb darair aattgand dagb batb qaumbsb
豊かでない集まりには支配が集まり、離れた幾らかの遠い人で幾らかの長老は変化した。
グバブ国は農地の恵みで植えて、遠い人は変化し少ない希望の人の国と成った。

daumaatb aatqb nadaqtsb batqbatb nadaumaid aagabab aasb sair baqatb sdaums
家に人が増え地域を加えたナダクト国は悪く変化した。
家の恵みがなく領土が離れ、求めた栄光は指導国に拡散し集まった。

nadaqumaasb aatqand aatqab sar bats nadaqttsar aatsb sar dar aatb sb qab
自立希望がないアア国は幾らか生まれたが地震があった。ボスは集まり毎に、無自立で
集まったボスだった。アアト国のボスは農地に国を設けたが国に地震があった。

faatsb aasb daumand aatsb baqasaab aadaum dar dasb aatrk aumb daqumaatz
フアアト国、アア国は家ではあるが、アアト国は指導者が色々な人だった。
幾らかの家の農地はダラ国であり、方向を決めた希望の人の自立希望が集まりできた。

saatsb aasb bqand
スアアト国、アア国は古かったが。

paasand batsazi nadagaatsb batsb qaasb sbsb dapaatqand badaqatb basaum darb
交易の国土が多く集まりナダガアアト国となり、多くの国が小さな国で次々と国ができた。
費用に応じて、それぞれ指導者を置いた。

saasar aatsb aadaumaum nadaqtsar aasb aaqasb sar ar aum bsb tttk aind
幾らかのボスは国を加えて所有家の希望があった。管理のないボスや国を離れたボスの、
土地が希望の定まった人を、決まった方向で中央においた。

umaatsb batsb nadaqand aatqtb gaatsb daqazi aagatb kand aaqab sairdaz
ウムアアト国は多くの国が奴連合であった。幾らかの小さな国は内陸地の国で、
自立可能であった。私達の国であるが人が離れ、輝きが任務だった。

faatsb badaum dasaum nadaqand basand
フアアト国は軒並み出入りが希望で、奴連合の傍の国土だった。

paasar batsb ar anr daqair bqtbaumk batsb nadaqasb umand babqb
交易のボスは多くの国の土地が蓄えだった。自立場所は後の家のあとに多くの国が
ナダクア国になり、色々あったが領土の地域に成った。

sbasb arand b bqar aasb bqaum daumqand nadaqaumsar aatdaum sar and
スバ国は周囲の人は新しい土地を願った。新しい希望は家だが、自立希望のないボスは
家を加えた。ボスも同様だった。

fdaum aasdand aaqab kand daumdar aaum k dand daqb aatk and sar
豊かな家は決まって悪く、人が去ったとしても、家農地はそれぞれである。
後は悪く支配で時間をかけて(それなりの)指導者とした。

bfdar aasar batb nadaqand aadar qar batdaumqtsb daftsb ftsb kand
新しい農地で幾らかのボスは変化した。未成立のいくらかの農地は小地で、
多くの家はクツ国・ダフト国・フト国であったが。

sand baqab aatqum daum sand aatsb bqttb sand dafaum aasazi nadaqazi
国土の指導者は小さな色々なものを加え家とし、国に国を加えて将来の国の国土とした。
豊かな希望が定まる事ができ、無自立で居られた。

nadaumqaid daum aatdaum sand sar daum sums ar dasar and dagaattgar
家が無く少ない支援で家に家を加えた国土のボスの家は結果を集めた土地であった。
出入の農地ではあるが隅を集めた外の土地であった。

daftdaum aadaum qaum nadaqaum sar bqs
貧しい家の幾らかの家は小さい希望で、自立希望のないボスはブク国とした。